

ヘルペス

〔臨床分類〕

初感染：無症状感染，口腔咽頭炎，眼球結膜角膜炎，外陰部感染再

発：口唇ヘルペス，眼球結膜角膜炎，外陰部ヘルペス

〔治療の目標〕

ヘルペス感染症に有効な薬剤は DNA の合成阻害薬である。アシクロビル，バラシクロビルは共に有効性は変わらない。潜在性ウイルスには有効ではない。

〔効果判定の指標〕

ヘルペス感染症状(疼痛，局所の不快感)の改善

【処方例】 A.

外陰部ヘルペス

1. 初感染(軽症・重症)

①バラシクロビル valaciclovir hydrochloride(VACV) Valtrex(gsk) 錠：500mg(バラシクロビルとして)、顆粒：50% 500mg/g(バラシクロビルとして)(1・50g/包・瓶)、バラシクロビル(各社 [錠]500/[顆]50%)、バラシクロビル粒状(持田 [錠]500)、[薬価]バルトレックス：錠(¥405.6)、顆粒(¥422.1/50%/g)、

2,000mg/日(経口)分 2 5～10 日間、10～14 日間

②アシクロビル aciclovir(acyclovir)(ACV)、ゾビラックス Zovirax(gsk) 錠：200・400mg 顆粒：40% 400mg/g、アシクロビル(各社 [錠]200/400/[顆]40%、沢井 [DS]80%、高田 [シ]8%)、アシクロビル内服ゼリー(日医工 [ゼ]200/800)、アシクロビン(日医工 [錠]200/400/[顆]40%)、アシビル内服ゼリー(日医工 [ゼ]200/800)、アストリック(日本化薬 [DS]80%)、ビクロックス(小林化 [錠]200/400/[シ]8% [顆]40%)、

[薬価]ゾビラックス：錠(¥221.8/200mg、¥352.3/400mg)、顆粒(¥341.5/40%/g)、

1,000mg/日(経口)分 5 5～1 0 日間、10～14 日間、

③アシクロビル aciclovir(acyclovir)(ACV)

ゾビラックス Zovirax(gsk)

注：点滴静注用 250mg/V

アシクロビル(各社 [点]250、共和クリティケア [Kit]250)、アクチオス(武田テバファーマ [点]250)、アシクロビン(日医工 [点]250)、ナタジール(富士薬 [点]250)、ビクロックス(小林化 [点]125/250)

[薬価]ゾビラックス：点滴静注用(¥3,696/250mg/V)

注 1 回 5～10mg/kg 1 日 3 回 8 時間ごとに 1 時間以上かけて点滴静注 5～10 日間

2. 再発

症状は軽く、治療により 2 日で改善するが、1 日以内に服用を開始しないと効果が無い。

④アシクロビル 1,000mg/日 (経口) 分 5 5 日間

⑤バラシクロビル 1,000mg/日 (経口) 分 2 5 日間

⑥アシクロビルaciclovir(ACV)

ゾビラックス Zovirax(gsk)

軟膏(5g/本)・クリーム(2g/本)：5%

アシクロビル(東和薬 [軟]5%, 武田テバ薬品 [軟]), エアーナース(東光 [軟]5%/ [ク]5%)

[薬価]ゾビラックス：軟膏(¥305.7/5%/g), クリーム(¥305.7/5%/g)

アラセナ-A 軟膏またはゾビラックス 軟膏 1 日数回 5~10 日間 塗布

3. 性器ヘルペスを繰り返す場合(再発予防として)

⑥バラシクロビル 500mg/日 (経口) 分 1

再発頻度の抑制 (再発間隔の延長) を目的とする再発抑制療法は、年間6回再発、再発で症状重症が適応で、ウイルス量を抑える為に1年間服用する。

B. 眼球結膜・角膜炎

⑦ゾビラックス眼軟膏 aciclovir(ACV) Zovirax(gsk) 眼軟膏：3%(5g/本)、アシクロビル(東亜 [眼軟]3%), ビルレクス(日点 [眼軟]3%)、[薬価]ゾビラックス：眼軟膏(¥541.5/3%/g)

1 日 5 回塗布 適宜増減C.

口唇ヘルペス：経過観察